

生きる力 試練からつかむ

岩手・宮古市の小中 新たな挑戦



Iketani Elementary School's opening ceremony on the day of the earthquake. The school building was destroyed on April 26th in Miyako City, Iwate Prefecture. Photo by Shiro Takahashi.



Map of Miyako City showing the locations of Iketani Elementary School and Iketani Middle School.

岩手県宮古市で、津波が襲った。校舎は1階が浸水し、使えない。近くの田老第一小の3階と2階の一部を使い、新学期が始まった。4月25日、入学式で校歌を歌ったあと、佐々木力也校長は「全員無事でよかった。田老はがれきに覆われているが、やがて変わる。その現実を見ながら、自分の未来の姿を描いてほしい」とあいさつ。在校生代表

宮古市内でも被害が大きかった田老地区。明治、昭和と何度も大津波に襲われ、高さ10メートルの防波堤も壊れていた。田老第一中学校の校歌にこんな一節がある。「防波堤を 仰ぎみよ 試練の津波 幾たびや 乗り越えてたし わが郷土 父祖の偉業や 跡つがらん」校舎は1階が浸水し、使えない。近くの田老第一小の3階と2階の一部を使い、新学期が始まった。

「被災してもいなくても、全国で来年3月の学力水準は変わらないようにしたい。学力をつけたいと学校はためです」と赤前小の及川総一郎校長は話す。実際、市内の小中学校は4月上旬に全員の登校日を設け、復習ドリルを宿題として渡した。赤前小では新学期前も学校に来る子に教員が勉強を教えていた。「子どもは学校に行くと勉強したい」ということがよくわかる」と及川校長は言った。

「被災してもいなくても、全国で来年3月の学力水準は変わらないようにしたい。学力をつけたいと学校はためです」と赤前小の及川総一郎校長は話す。実際、市内の小中学校は4月上旬に全員の登校日を設け、復習ドリルを宿題として渡した。赤前小では新学期前も学校に来る子に教員が勉強を教えていた。「子どもは学校に行くと勉強したい」ということがよくわかる」と及川校長は言った。

復興への道 記録・体験 震災を、教える内容をせ

「被災してもいなくても、全国で来年3月の学力水準は変わらないようにしたい。学力をつけたいと学校はためです」と赤前小の及川総一郎校長は話す。実際、市内の小中学校は4月上旬に全員の登校日を設け、復習ドリルを宿題として渡した。赤前小では新学期前も学校に来る子に教員が勉強を教えていた。「子どもは学校に行くと勉強したい」ということがよくわかる」と及川校長は言った。

「被災してもいなくても、全国で来年3月の学力水準は変わらないようにしたい。学力をつけたいと学校はためです」と赤前小の及川総一郎校長は話す。実際、市内の小中学校は4月上旬に全員の登校日を設け、復習ドリルを宿題として渡した。赤前小では新学期前も学校に来る子に教員が勉強を教えていた。「子どもは学校に行くと勉強したい」ということがよくわかる」と及川校長は言った。

「被災してもいなくても、全国で来年3月の学力水準は変わらないようにしたい。学力をつけたいと学校はためです」と赤前小の及川総一郎校長は話す。実際、市内の小中学校は4月上旬に全員の登校日を設け、復習ドリルを宿題として渡した。赤前小では新学期前も学校に来る子に教員が勉強を教えていた。「子どもは学校に行くと勉強したい」ということがよくわかる」と及川校長は言った。

復興への道 記録・体験 震災を、教える内容をせ

「被災してもいなくても、全国で来年3月の学力水準は変わらないようにしたい。学力をつけたいと学校はためです」と赤前小の及川総一郎校長は話す。実際、市内の小中学校は4月上旬に全員の登校日を設け、復習ドリルを宿題として渡した。赤前小では新学期前も学校に来る子に教員が勉強を教えていた。「子どもは学校に行くと勉強したい」ということがよくわかる」と及川校長は言った。

「被災してもいなくても、全国で来年3月の学力水準は変わらないようにしたい。学力をつけたいと学校はためです」と赤前小の及川総一郎校長は話す。実際、市内の小中学校は4月上旬に全員の登校日を設け、復習ドリルを宿題として渡した。赤前小では新学期前も学校に来る子に教員が勉強を教えていた。「子どもは学校に行くと勉強したい」ということがよくわかる」と及川校長は言った。

「被災してもいなくても、全国で来年3月の学力水準は変わらないようにしたい。学力をつけたいと学校はためです」と赤前小の及川総一郎校長は話す。実際、市内の小中学校は4月上旬に全員の登校日を設け、復習ドリルを宿題として渡した。赤前小では新学期前も学校に来る子に教員が勉強を教えていた。「子どもは学校に行くと勉強したい」ということがよくわかる」と及川校長は言った。

復興への道 記録・体験 震災を、教える内容をせ

「被災してもいなくても、全国で来年3月の学力水準は変わらないようにしたい。学力をつけたいと学校はためです」と赤前小の及川総一郎校長は話す。実際、市内の小中学校は4月上旬に全員の登校日を設け、復習ドリルを宿題として渡した。赤前小では新学期前も学校に来る子に教員が勉強を教えていた。「子どもは学校に行くと勉強したい」ということがよくわかる」と及川校長は言った。

「被災してもいなくても、全国で来年3月の学力水準は変わらないようにしたい。学力をつけたいと学校はためです」と赤前小の及川総一郎校長は話す。実際、市内の小中学校は4月上旬に全員の登校日を設け、復習ドリルを宿題として渡した。赤前小では新学期前も学校に来る子に教員が勉強を教えていた。「子どもは学校に行くと勉強したい」ということがよくわかる」と及川校長は言った。

「被災してもいなくても、全国で来年3月の学力水準は変わらないようにしたい。学力をつけたいと学校はためです」と赤前小の及川総一郎校長は話す。実際、市内の小中学校は4月上旬に全員の登校日を設け、復習ドリルを宿題として渡した。赤前小では新学期前も学校に来る子に教員が勉強を教えていた。「子どもは学校に行くと勉強したい」ということがよくわかる」と及川校長は言った。

復興への道 記録・体験 震災を、教える内容をせ

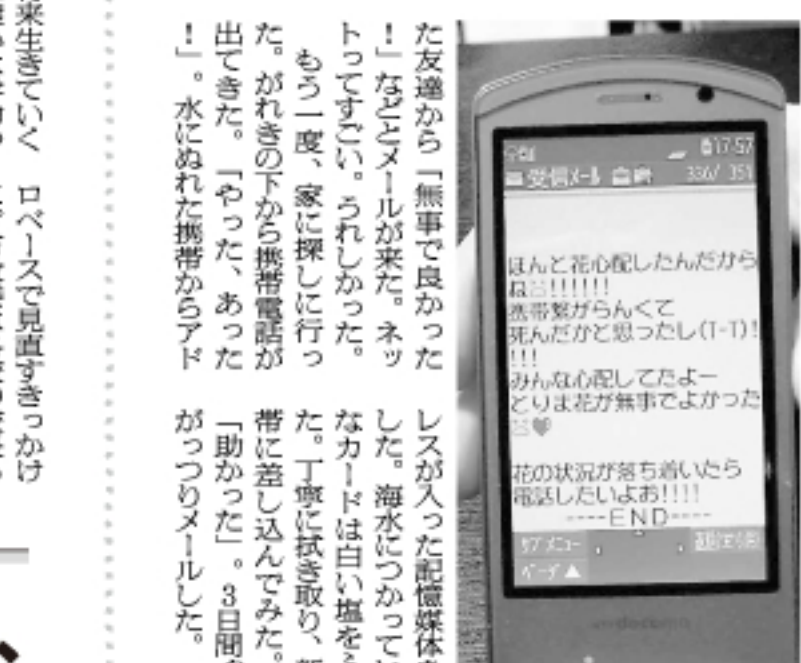
「被災してもいなくても、全国で来年3月の学力水準は変わらないようにしたい。学力をつけたいと学校はためです」と赤前小の及川総一郎校長は話す。実際、市内の小中学校は4月上旬に全員の登校日を設け、復習ドリルを宿題として渡した。赤前小では新学期前も学校に来る子に教員が勉強を教えていた。「子どもは学校に行くと勉強したい」ということがよくわかる」と及川校長は言った。

「被災してもいなくても、全国で来年3月の学力水準は変わらないようにしたい。学力をつけたいと学校はためです」と赤前小の及川総一郎校長は話す。実際、市内の小中学校は4月上旬に全員の登校日を設け、復習ドリルを宿題として渡した。赤前小では新学期前も学校に来る子に教員が勉強を教えていた。「子どもは学校に行くと勉強したい」ということがよくわかる」と及川校長は言った。

「被災してもいなくても、全国で来年3月の学力水準は変わらないようにしたい。学力をつけたいと学校はためです」と赤前小の及川総一郎校長は話す。実際、市内の小中学校は4月上旬に全員の登校日を設け、復習ドリルを宿題として渡した。赤前小では新学期前も学校に来る子に教員が勉強を教えていた。「子どもは学校に行くと勉強したい」ということがよくわかる」と及川校長は言った。

がれきの下に携帯あった！ 花・15歳

自分の部屋まで水が入り、約250冊あった漫画も水浸した。もう漫画はいいや。あんまり読む気がしなくなった。でも、携帯電話は悔しい。父、清志さん(当時44)を亡くした。春休みに甲子園に高校野球を見に行く約束をしていた。この店であつた焼き食べようとか、ガイドブックを見て楽しみにしていた。みんな心配しているだろう。「私は大丈夫だよ」と誰かに伝えたかった。新しい携帯を親戚のおじさんが買ってくれた。だけど、友達のアドレスがわからない。グーグルの安否情報サイト、パーソナルファイダーに「私は元気な」と4月3日に書き込んだ。昨夏、英国に18日間留学。福岡や山形から来た約10人の友達と仲良くなった。書き込みを見



阿部花さんの携帯電話。友だちから無事を喜ぶメールが届いた。=平岡写す

4月13日、避難所からアパートに引っ越した。入学した高校の授業も始まり、中学の友達と「授業、何時間？」とかメールする。日常に戻った気がする。でも、前とは違う。欲しいものがなくなつた。あんなにはまっていた韓国ドラマも、見なくなつた。震災後、何年分も濃縮して生きた感じがする。休みの日、久しぶりに避難所に行った。大変な時を一緒に過ごして家族みたいになつた近所の人たちに「おかえり」と歓迎された。ささやかなことが、いまはうれしい。(平岡妙子)

検定申し込み 公開会場の個人受検は6月19日(日)、全国5都市で実施。申し込みはホームページhttp://www.goi-dokkai.jp/で5月20日まで。

震災と向き合うたくましさ

子どもを讀む

子供の科学

1924年創刊。誠文堂新光社が発行する小中学生向け科学誌。毎月10日発行、約9万部。

東日本大震災をどう伝えるか。私たちは原点に立ち返ろうと決めた。「子供の科学」が創刊されたのは関東大震災の翌年。復興に向け、科学・技術の力が必要とされた時代だった。創刊号の巻頭の言葉に「こうある。」「この雑誌の目的は、ほんたうの科学といふものを皆さんに知っていただくこと」子どもたちは科学の目で震災と向き合ってもらいたい。正しく知って、正しく判断してほしい。デマや風評が飛び交う中、思いはより強くなり、原稿を全面的に差し替えることにした。ただ、ここまで踏み込んでいいのか、社内でも意見が割れた。被災地の写真を掲載するとショックを受ける子がいるのではないかと慎重論もあった。配慮の上、内容はストレートに伝えることにし、子ども相手だからこのレベル、と決めつけることは避けた。5月号では津波が起きるメカニズムや液状化の仕組みを特集。工作コーナーには揺れを感じてプザァーが鳴る「シンブー」を取り上げた。地震でもないのに揺れているように感じる「地震酔い」に悩む子ども、客観的な指標があれば少しは安心できるだろう。読者は素早く、素直に反応してくれた。「次は放射線のことを知りたい」との感想もあった。安心するとともに現代の子どものたくましさも感じた。被災地へのメッセージもたくさん届いた。創刊時から変わらないものの一つに、読者の強い仲間意識がある。「大きくなったら日本をもっとよくしよう」(小6)、「消防士になったらみんなを助けに行くな」(小1)、「くじけちゃだめだ」(小5)。思えば必ず届き、力になると信じている。

子供の科学編集長 柏木 文吾さん(38)

ニュースでQ

語彙・読解力検定 http://www.goi-dokkai.jp

最新ニュースから出すクイズです。Q1は国連の組織、Q2はインターネットサービスに関する説明です。それぞれの名称を答えましょう。

Q1 「人権の誓」として06年に発足。国連加盟国の人権状況を定期審査する。理事国に「最高水準」の人権状況を求める。市民デモ鎮圧を続けるシリアが理事国

選挙に立候補(その後辞退表明)、国際社会が反発した。Q2 インターネット回線を使って通話する電話サービスの一つ。パソコンやスマートフォン

に無料専用ソフトを入れ、ネット経由で電話をかける。利用者間通話にかかるのはネット使用料だけで通話は無料。米マイクロソフトが、このサービスを提

供する会社の買収を発表した。【答え】Q1 国連人権理事会 Q2 スカイプ(5月10日付夕刊と同12日付朝刊の東京本社最終版の記事をもとに作成)

水曜・特報

木曜・特報

金曜・大学

土曜・花まる先生

日曜・子育て

1 幼児教育 2 教育 3 子育て 4 読書 5 読解力検定 6 語彙検定 7 読解力検定 8 語彙検定 9 読解力検定 10 語彙検定